

GIGAスクール構想の推進～1人1台端末の着実な更新～

GIGAスクール構想の推進 ～1人1台端末の着実な更新～

令和5年度補正予算額 2,661億円



現状・課題

- 全ての子どもたちの可能性を引き出す個別最適な学びと協働的な学びを実現するため、令和2～3年度に「1人1台端末」と高速通信ネットワークを集中的に整備し、GIGAスクール構想を推進。学校現場では活用が進み、効果が実感されつつある。
- 一方、1人1台端末の利活用が進むにつれて、故障端末の増加や、バッテリーの耐用年数が迫るなどしており、GIGAスクール構想第2期を念頭に、今後、5年程度をかけて端末を計画的に更新するとともに、端末の故障時等においても子どもたちの学びを止めない観点から、予備機の整備を進める。

事業内容・スキーム

公立学校の端末整備

予算額 2,643億円

- 都道府県に基金（5年間）を造成し、当面、令和7年度までの更新分（約7割）に必要な経費を計上。
- 都道府県を中心とした共同調達等など、計画的・効率的な端末整備を推進。

<1人1台端末・補助単価等>

- 補助基準額：5.5万円/台
- 予備機：15%以内
- 補助率：3分の2

※児童生徒全員分の端末（予備機含む）が補助対象。

<入出力支援装置>

視覚や聴覚、身体等に障害のある児童生徒の障害に対応した入出力支援装置（予備機含む）の整備を支援。

- 補助率：10分の10



国私立、日本人学校等の端末整備

予算額 18億円

- 前回整備時と同様に補助事業により支援することとし、早期更新分に必要な経費を計上。
- 公立学校と同様に、補助単価の充実や予備機の整備を進める。

<1人1台端末・補助単価等>

- 補助基準額：5.5万円/台
- 予備機：15%以内
- 補助率：国立 10分の10
私立 3分の2
日本人学校等 3分の2

※入出力支援装置についても補助対象。

※今後も各学校の計画に沿った支援を実施予定。

1人1台端末の着実な更新における補助要件に関する要望

枚方市教育委員会では、令和7年度中の1人1台端末の円滑な更新及び学校内外での文房具としての更なる活用をめざして、国に対して基金の活用に際しての補助要件の要望を行いました。

要望1「共同調達からのオプトアウト要件の追加について」

・オプトアウト要件に1人1台端末の活用率を採用すること

例:「児童・生徒同士がやり取りする場面」「児童生徒が自分の特性や理解度・進度に合わせて課題に取り組む場面」「家庭に持ち帰って利用する場面」で週3回以上活用している割合70%以上

要望2「シームレスな学びを引き続き実現するための補助対象経費の拡充について」

・LTE通信に必要な経費を補助対象経費とすること

・1人1台端末破損・故障に伴う保守費用を基本パッケージ補助対象とすること

要望3「将来的な検討課題について」

・家庭に対する給付金を補助対象経費とすること

例:今後、全員に共通の端末や統一の学習支援ソフトを貸与するのではなく、それらを家庭で話し合い選択、調達する方式(いわゆるカタログリスト)が必要である。その観点から、将来的には家庭に対する給付金についても補助対象として検討を要望。

端末の共同調達スキーム



共同調達の流れ (イメージ)

- ① 会議体の立ち上げ** 都道府県及び域内の全ての市区町村で共同調達に関する会議体を立ち上げ
- ② 需要調査** 市区町村の端末調達の需要や希望OS、オプションなどを調査
- ③ 共通仕様書作成** 市区町村の意向を踏まえつつ、端末やオプション内容などを統一した共通仕様書を作成 (この過程でオプトアウトも発生)
- ④ 公告・審査・契約** 共通仕様書に基づき公告実施

国のアドバイザーも適宜活用

- ・国の最低スペック基準とガイドラインやピッチイベントで示されたパッケージを参照しつつ、それぞれの地域の実情に応じ、共通仕様（スペック、標準アプリ、キッティング内容等）を策定
- ・国の定める理由に合致すればオプトアウト可

オプトアウトの理由

- ・高度な教育を行うため、共通仕様より高スペックの端末を導入する必要がある
- ・共同調達に参画せずとも十分に価格交渉を行うことが可能な規模がある (政令市を想定) 等

教育DXに係るKPIの方向性

インプット（ハード面）

インプット（ソフト面）

1 1人1台端末

- 指導者用端末が不十分
- 故障頻度の増加に伴い端末活用に切れ目

2 ネットワークの改善

- 速度不十分
- アセスメント不足
- セキュリティポリシーの未整備

3 GIGA×校務DX

- クラウド・AI活用が未浸透
- 紙や転記作業がまだ残る
- 非クラウド型の校務支援システムが時代遅れに
- アプリと校務システムの未連携

4 端末の積極的活用

- 端末活用率に格差
- 教師の指導力にも差
- デジタル教科書の活用

円滑な活用の前提条件の整備

苦手意識の軽減
余剰時間の創出

- KPI
- ✓ 指導者用端末整備済み自治体 64.6%(R4)→100%(R6)
 - ✓ 常時端末活用ができるよう十分な予備機を整備している自治体 ●→80%(R7)→100%(R10)

- KPI
- ✓ 無線LAN又は移动通信システム（LTE等）によりインターネット接続を行う普通教室の割合 97.8%(R4)→100%(R6)
 - ✓ 端末利用に係る回線の速度を計測・把握した学校 ●→100%(R6)
 - ✓ 課題のある学校についてアセスメント実施済み自治体 ●→100%(R7)
 - ✓ 十分なネットワーク速度確保済みの学校 35.7%※→100%(R7) (※) サンプル調査
 - ✓ クラウド対応の教育情報セキュリティポリシー策定済み自治体 49.1%(R5)→100%(R7)

- KPI
- ✓ クラウド環境を活用した校務DXを徹底している学校 ●→100%(R8)★
 - ✓ FAXでのやり取り・押印を原則廃止した学校 ●→100%(R7)★
 - ✓ 不合理な手入力作業を一掃した学校 ●→100%(R7)★
 - ✓ 生成AIを校務で活用する学校 ●→50%(R7)
 - ✓ 次世代の校務システムの導入を予定する自治体 ●→100%(R8)★

- KPI
- ✓ 当該年度にICT研修を受講する教員の割合 73.0%(R4)→100%(R6)
 - ✓ 教師のICT活用指導力の向上
①授業にICTを活用して指導する能力 78.1%(R4)→100%(R7)
②児童生徒のICT活用を指導する能力 79.6%(R4)→100%(R7)
 - ✓ 情報通信技術支援員（ICT支援員）の配置 5.7校/人(R3) →4校/人(R7)
 - ✓ 端末を週3回以上活用する学校
小：90.6%(R5)→100%(R6)
中：86.5%(R5)→100%(R6)
 - ✓ デジタル教科書を実践的に活用している学校の割合 40.5%(R4)→80%(R8) → 100%(R10)

アウトカム

①個別最適・協働的な学びの充実 ②情報活用能力の向上 ③学びの保障 ④働き方改革への寄与

- KPI
- ✓ 以下の場面で端末を週3回以上活用する学校
①調べる場面
小：70.1%(R5)→100%(R8)
中：64.9%(R5)→100%(R8)
 - ②発表・表現する場面
小：46.0%(R5)→80%(R8)
中：44.4%(R5)→80%(R8)
 - ③教職員とやりとりする場面
小：53.3%(R5)→80%(R8)
中：49.4%(R5)→80%(R8)
 - ④児童生徒同士でやりとりする場面
小：40.2%(R5)→80%(R8)
中：34.1%(R5)→80%(R8)
 - ⑤理解度等に合わせて課題に取り組む場面
小：44.9%(R5)→80%(R8)
中：36.1%(R5)→80%(R8)

- KPI
- ✓ 情報活用能力の底上げ
①小：レベル3、中：レベル5以下の減少※
小：49.9%(R4)→20%以下(R8)
中：57.1%(R4)→20%以下(R8)
 - ✓ ②キーボードによる日本語入力スキルの向上（文字/分）
小：15.8字(R4)→40字(R8)
中：23.0字(R4)→60字(R8)
- (※) 情報活用能力を9段階（レベル9が最高）に分けて調査している（主な観点として、①基本的な端末操作等、②問題解決・探究における情報活用、③プログラミング、④情報モラル・セキュリティが含まれている。）。

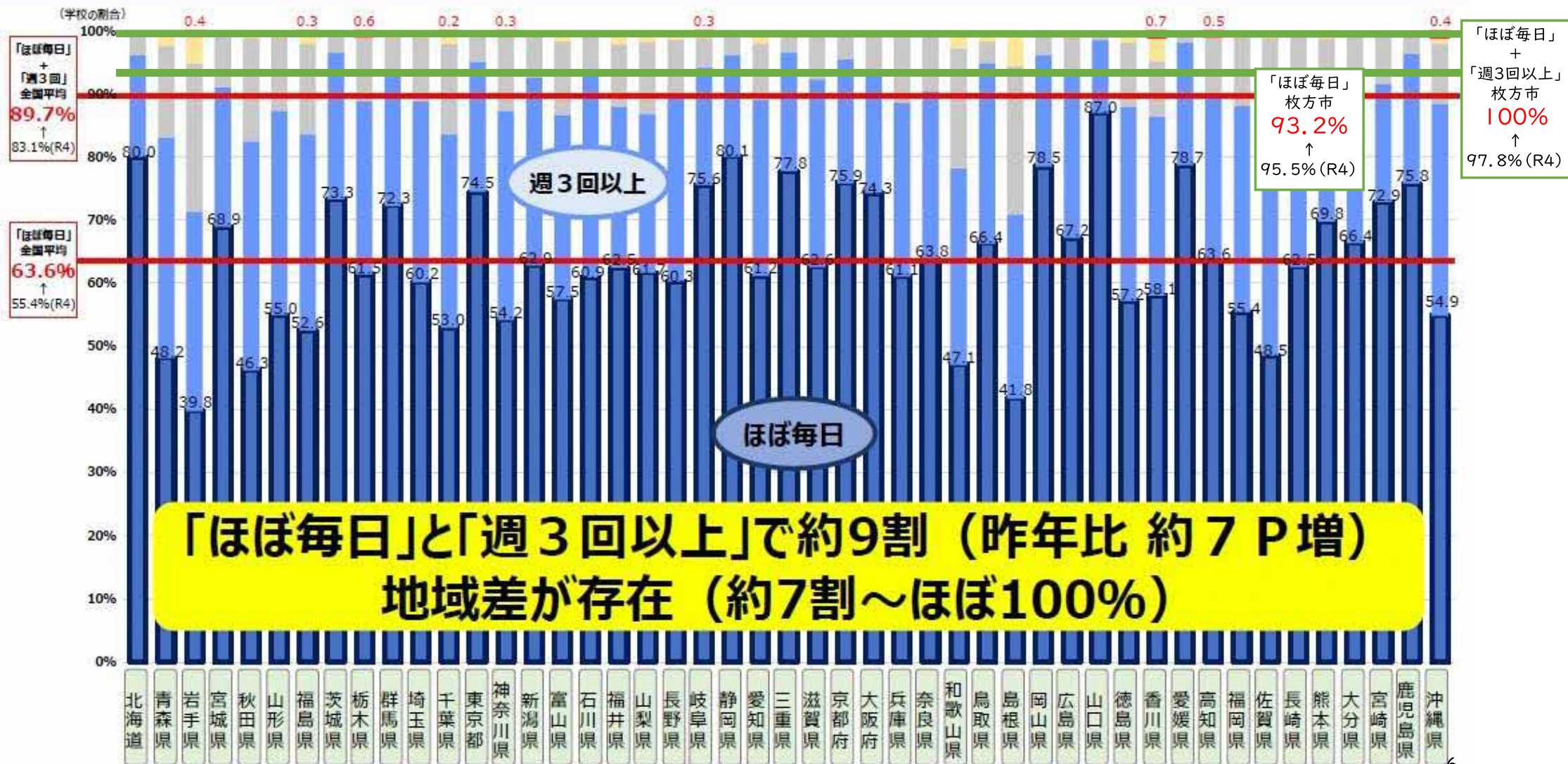
- KPI
- ✓ 希望する不登校児童生徒への授業配信を実施している学校の割合 ●→100%(R8)
 - ✓ 希望する児童生徒への端末を活用した教育相談を実施している学校の割合 ●→100%(R8)
 - ✓ 外国人児童生徒に対する学習活動等の支援にICT端末を活用している学校の割合 ●→100%(R8)
 - ✓ 障害のある児童生徒や病気療養児等、特別な支援を要する児童生徒の実感等に応じてICTを活用した支援を実施している学校の割合 ●→100%(R8)

- KPI
- ✓ 次世代の校務システムを導入済みの自治体の割合 ●→100%(R11)★
 - ✓ 教職員の働き方改革にも資するロケーションフリーでの校務処理を行っている自治体の割合 ●→100%(R11)
- (参考) 2024年中に設定予定である学校における働き方改革の推進に係る指標（例：時間外在校等時間月45時間（国の上取指針）以下の割合等）

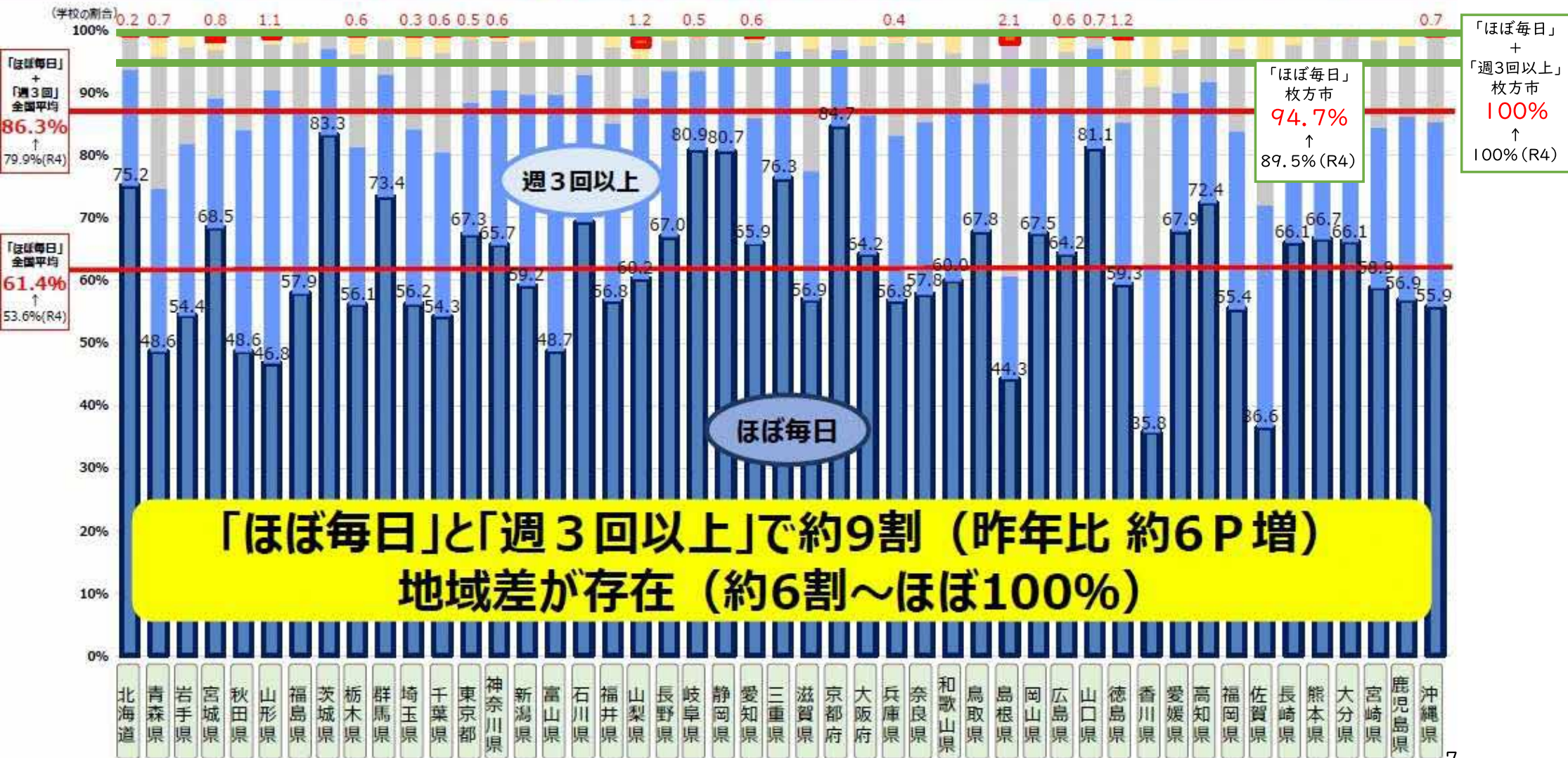
★：タッチボードにより進捗を管理するKPI

※本資料については、今後、専門家や地方教育行政関係者の意見も聞いた上で確定させる。また、取組の進捗を踏まえて継続的に見直す。令和5年12月20日実施、「第三回デジタル行財政改革会議」より

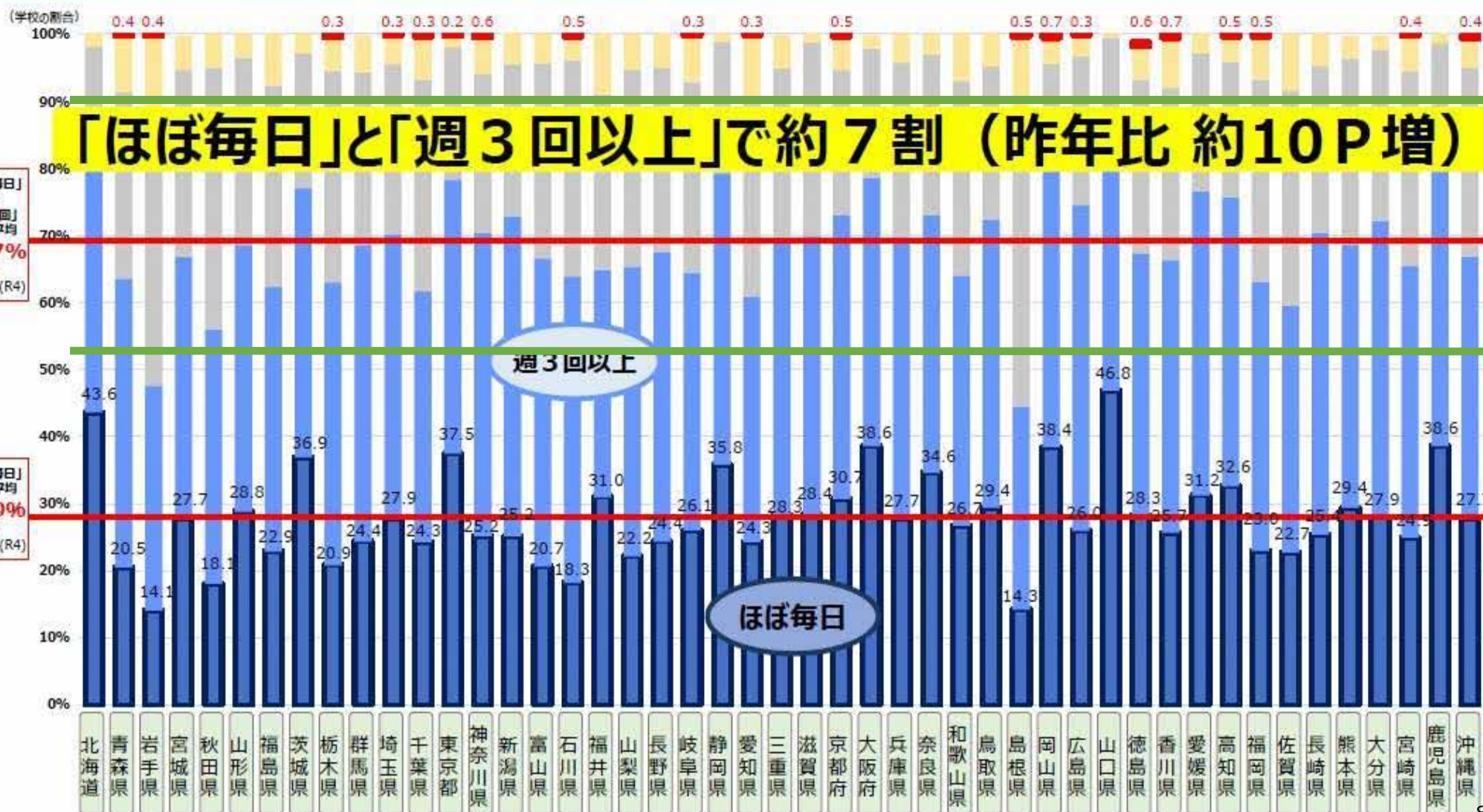
1人1台端末を授業で活用 (小学校・都道府県別 ※政令市除く)



1人1台端末を授業で活用 (中学校・都道府県別 ※政令市除く)



自分で調べる場面 (小学校・都道府県別 ※政令市除く)



「ほぼ毎日」
+
「週3回以上」
枚方市
90.9%
↑
88.7%(R4)

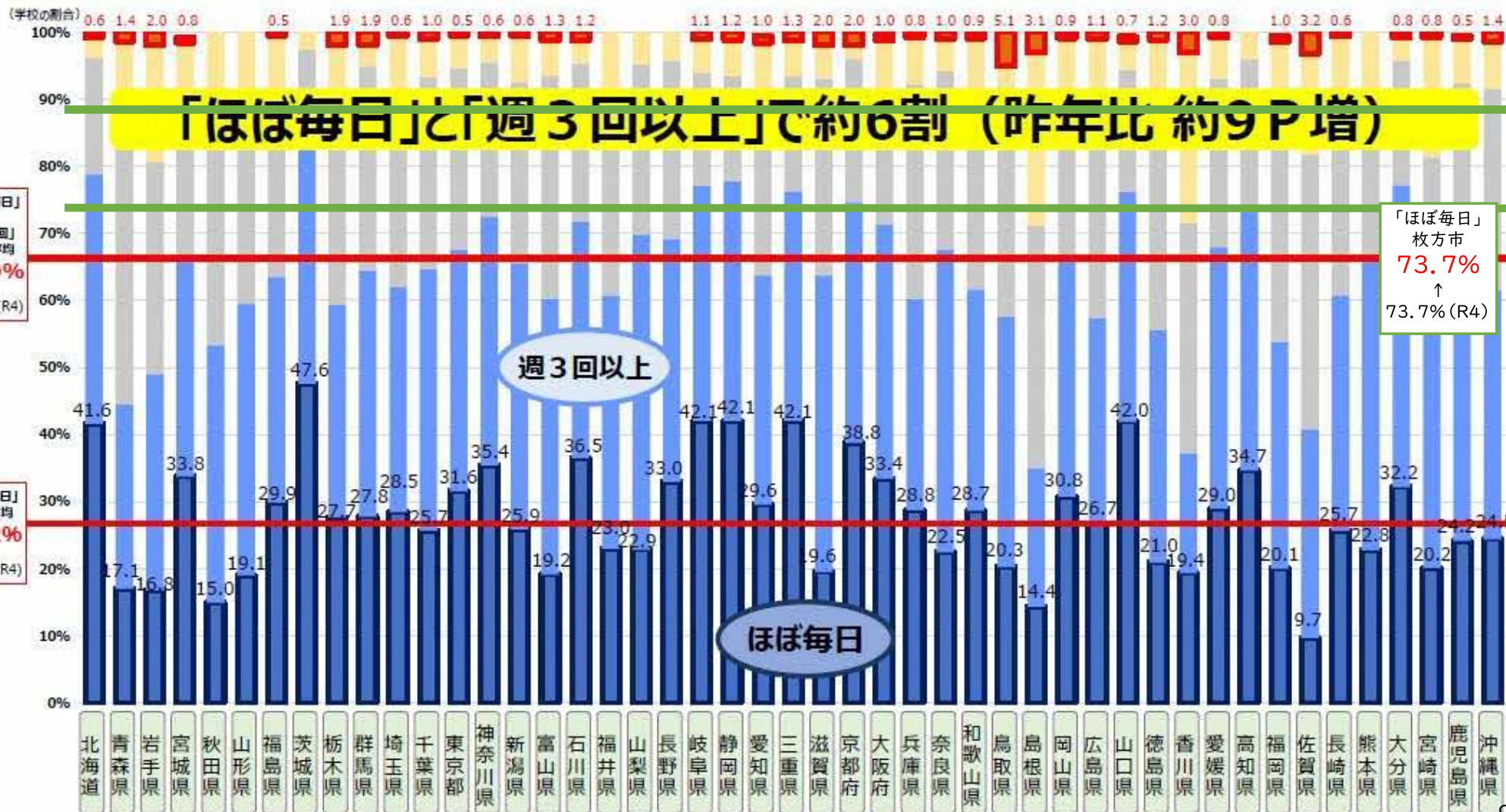
「ほぼ毎日」
枚方市
52.3%
↑
43.2%(R4)

「ほぼ毎日」
+
「週3回」
全国平均
68.7%
↑
59.2%(R4)

「ほぼ毎日」
全国平均
27.9%
↑
19.6%(R4)

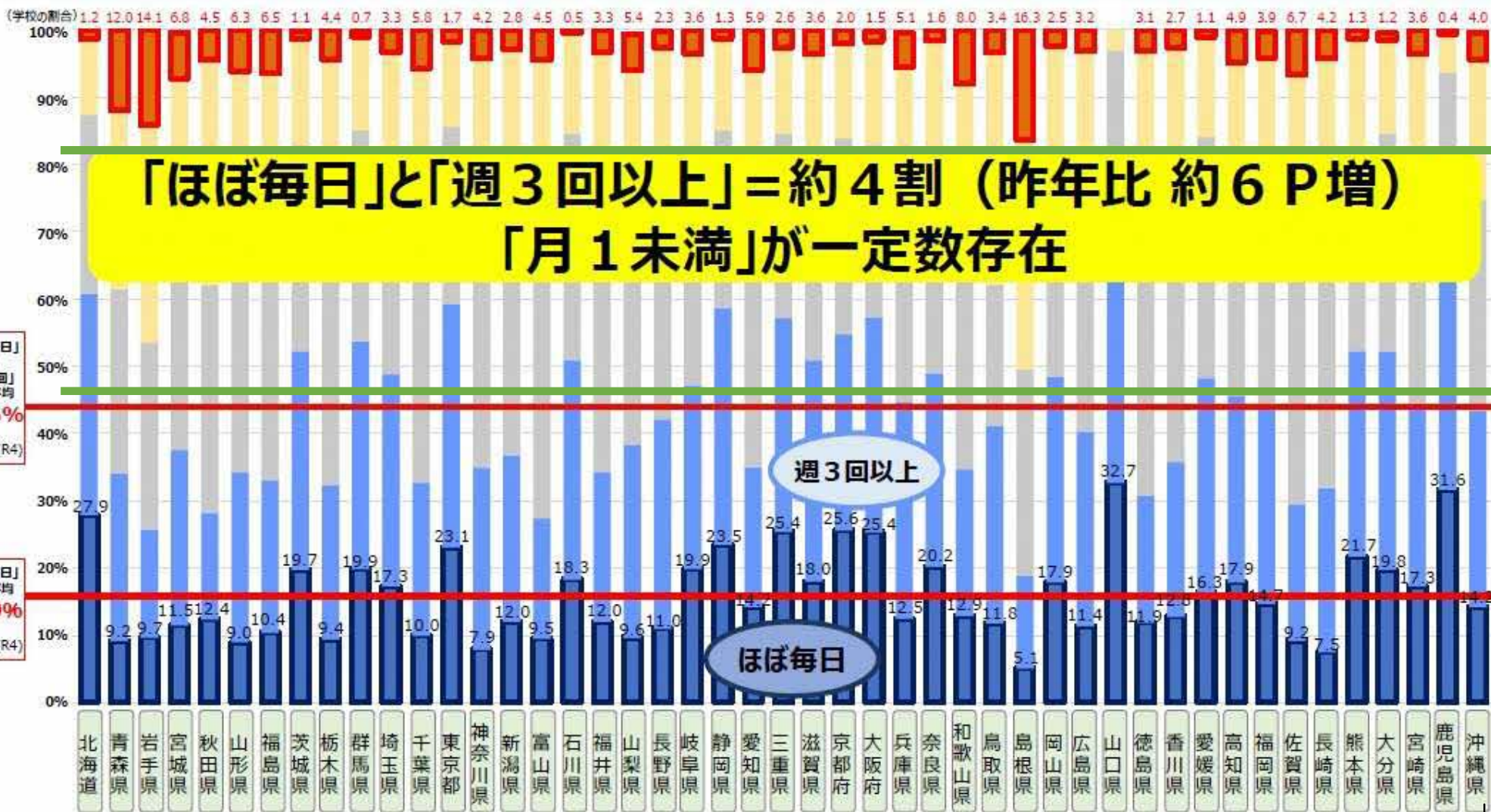
出典：令和5年度全国学力・学習状況調査[学校質問紙]，令和5年4月18日実施

自分で調べる場面 (中学校・都道府県別 ※政令市除く)



出典：令和5年度全国学力・学習状況調査[学校質問紙]，令和5年4月18日実施

自分の考えをまとめ、発表・表現する場面 (小学校・都道府県別 ※政令市除く)



「ほぼ毎日」と「週3回以上」=約4割 (昨年比約6P増)
「月1未満」が一定数存在

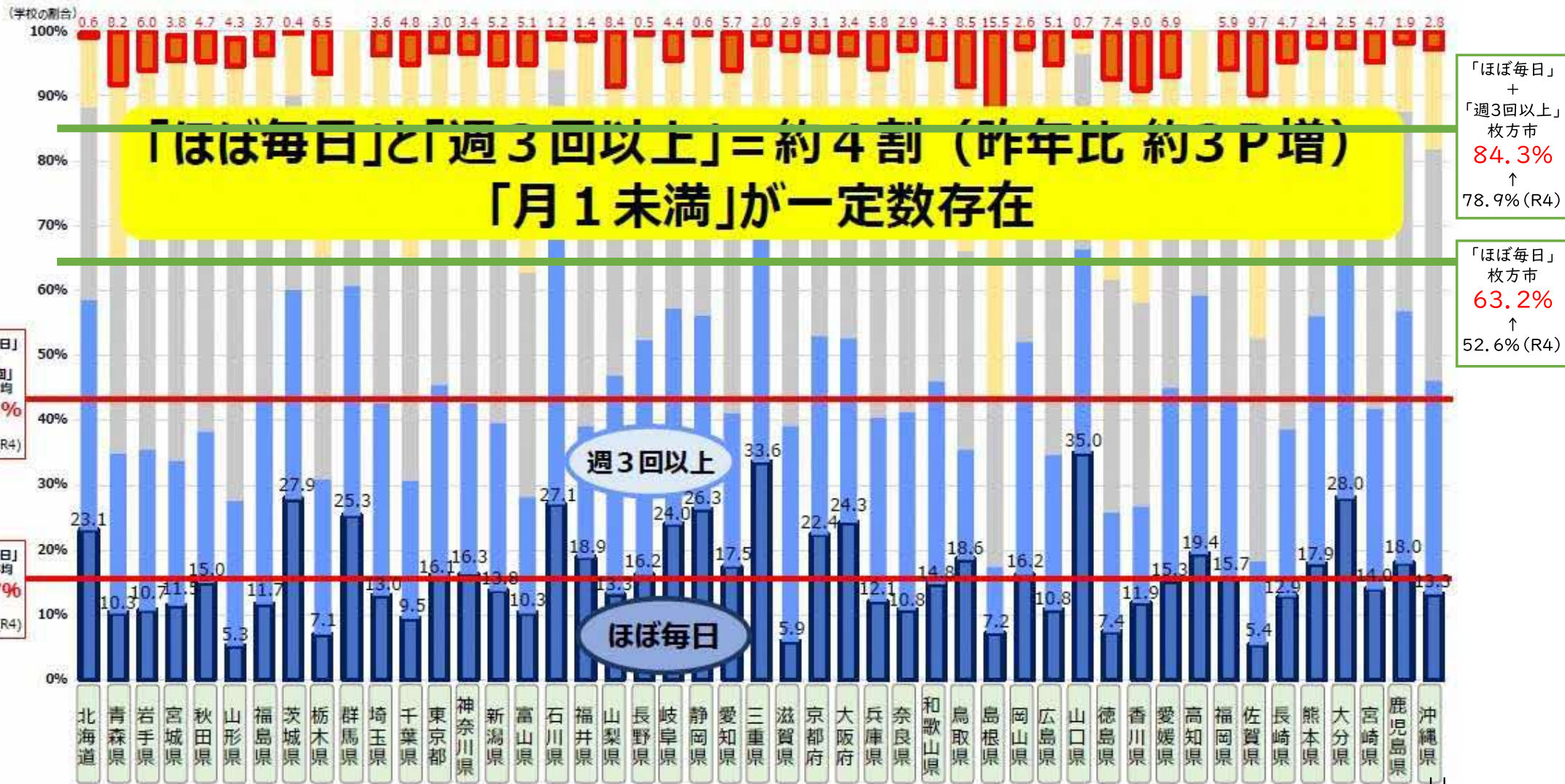
「ほぼ毎日」
+
「週3回以上」
枚方市
81.8%
↑
84.1%(R4)

「ほぼ毎日」
枚方市
47.7%
↑
40.9%(R4)

「ほぼ毎日」
+
「週3回」
全国平均
43.6%
↑
37.5%(R4)

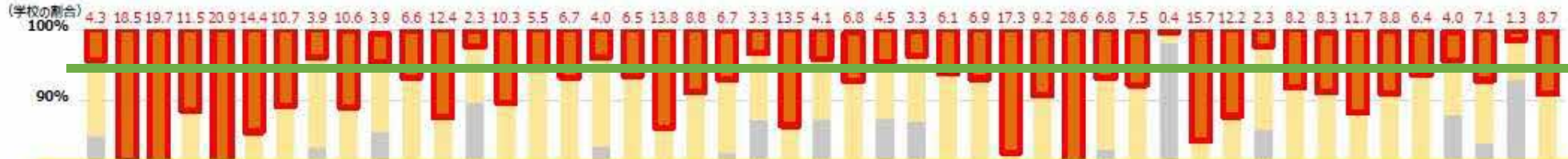
「ほぼ毎日」
全国平均
15.9%
↑
12.4%(R4)

自分の考えをまとめ、発表・表現する場面 (中学校・都道府県別 ※政令市除く)



出典：令和5年度全国学力・学習状況調査[学校質問紙]，令和5年4月18日実施

教職員と児童がやりとりする場面 (小学校・都道府県別 ※政令市除く)



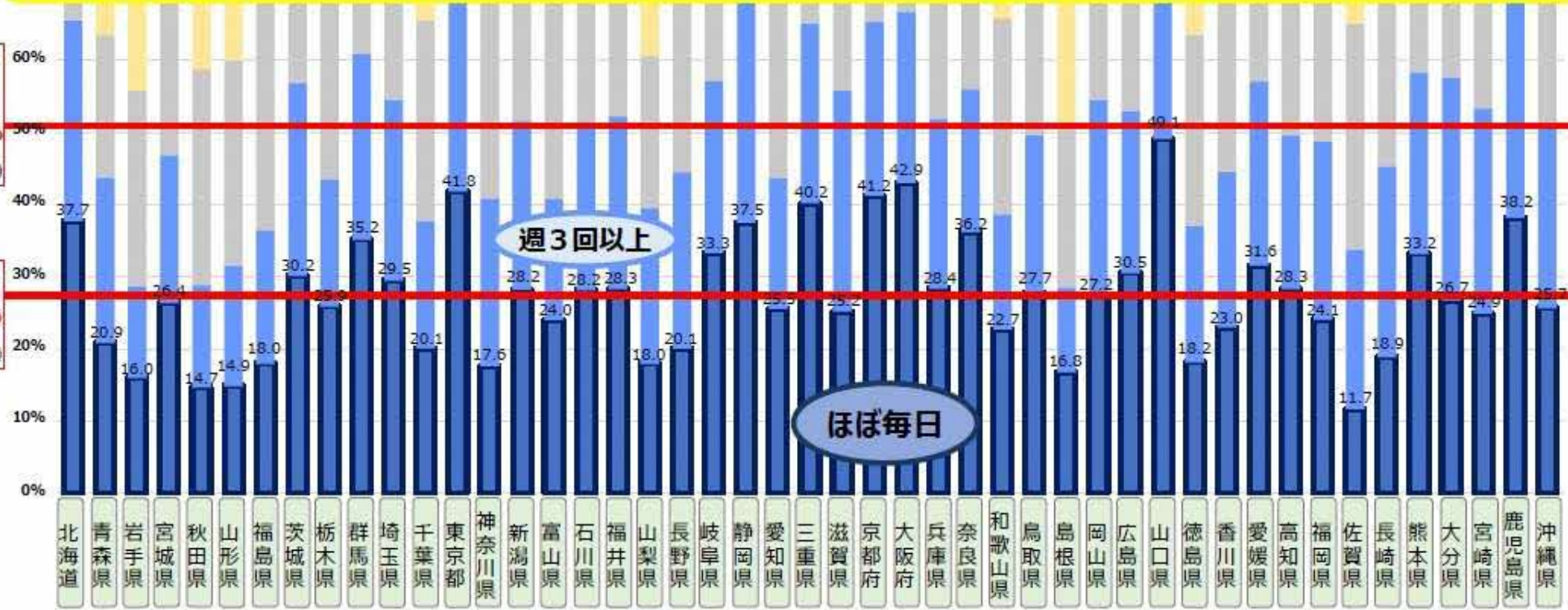
「ほぼ毎日」
+
「週3回以上」
枚方市
93.2%
↑
97.7%(R4)

「ほぼ毎日」と「週3回以上」で約5割 (昨年比約9P増)

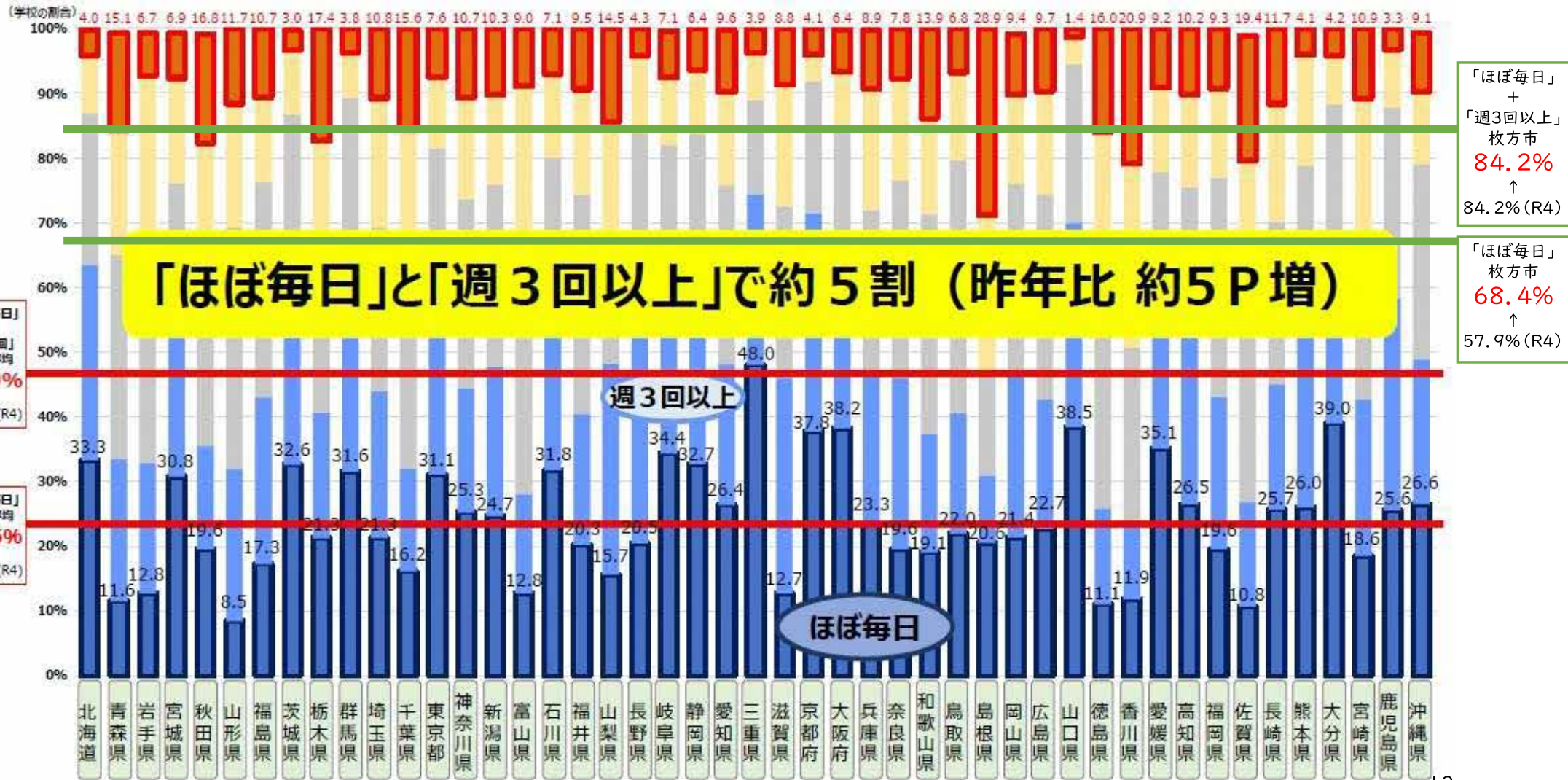
「ほぼ毎日」
枚方市
70.5%
↑
72.7%(R4)

「ほぼ毎日」
+
「週3回」
全国平均
50.6%
↑
42.1%(R4)

「ほぼ毎日」
全国平均
27.4%
↑
20.0%(R4)



教職員と生徒がやりとりする場面 (中学校・都道府県別 ※政令市除く)



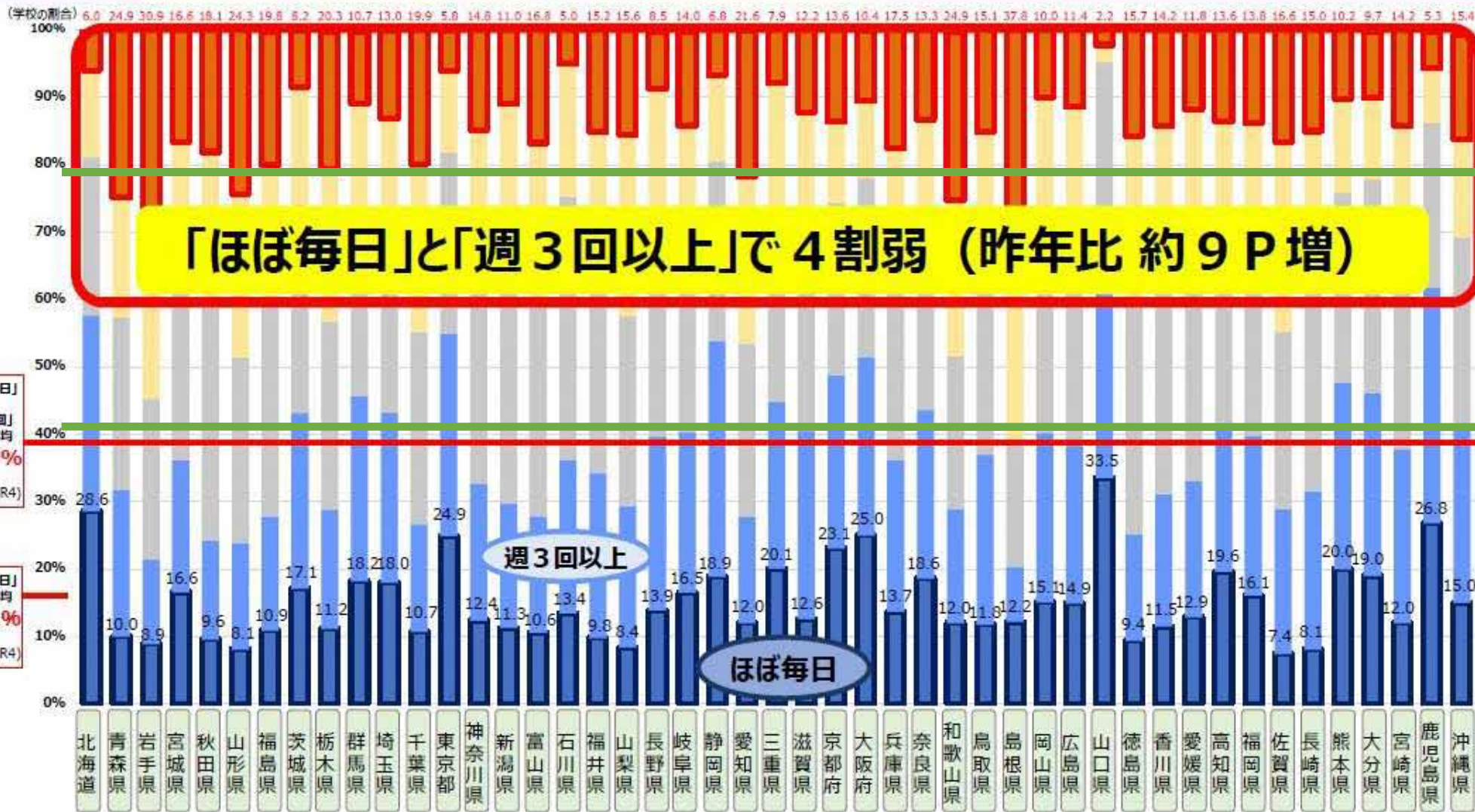
「ほぼ毎日」
+
「週3回以上」
枚方市
84.2%
↑
84.2%(R4)

「ほぼ毎日」
枚方市
68.4%
↑
57.9%(R4)

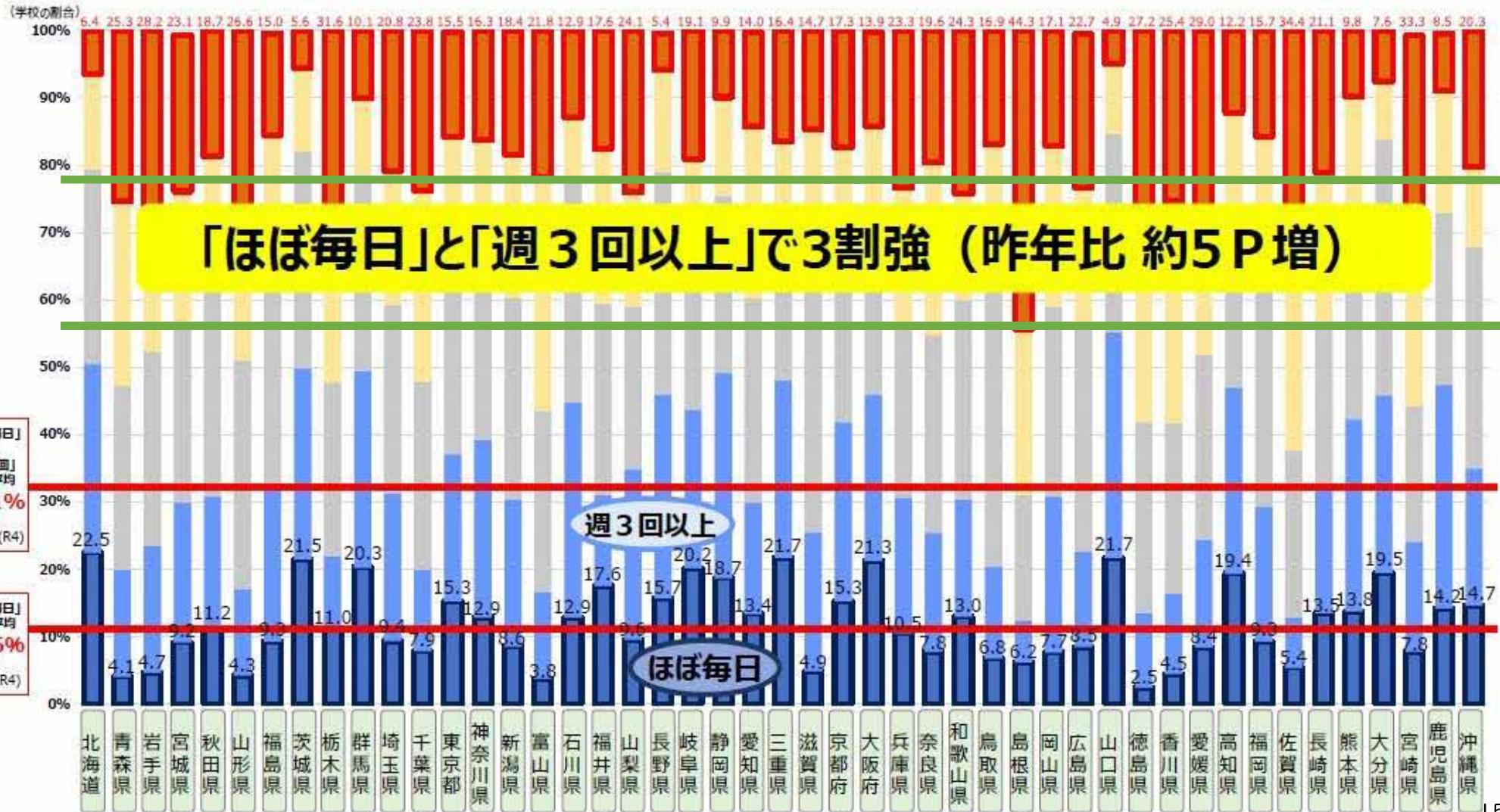
「ほぼ毎日」
+
「週3回」
全国平均
46.9%
↑
42.1%(R4)

「ほぼ毎日」
全国平均
23.5%
↑
20.2%(R4)

児童同士がやりとりする場面 (小学校・都道府県別 ※政令市除く)



生徒同士がやりとりする場面 (中学校・都道府県別 ※政令市除く)



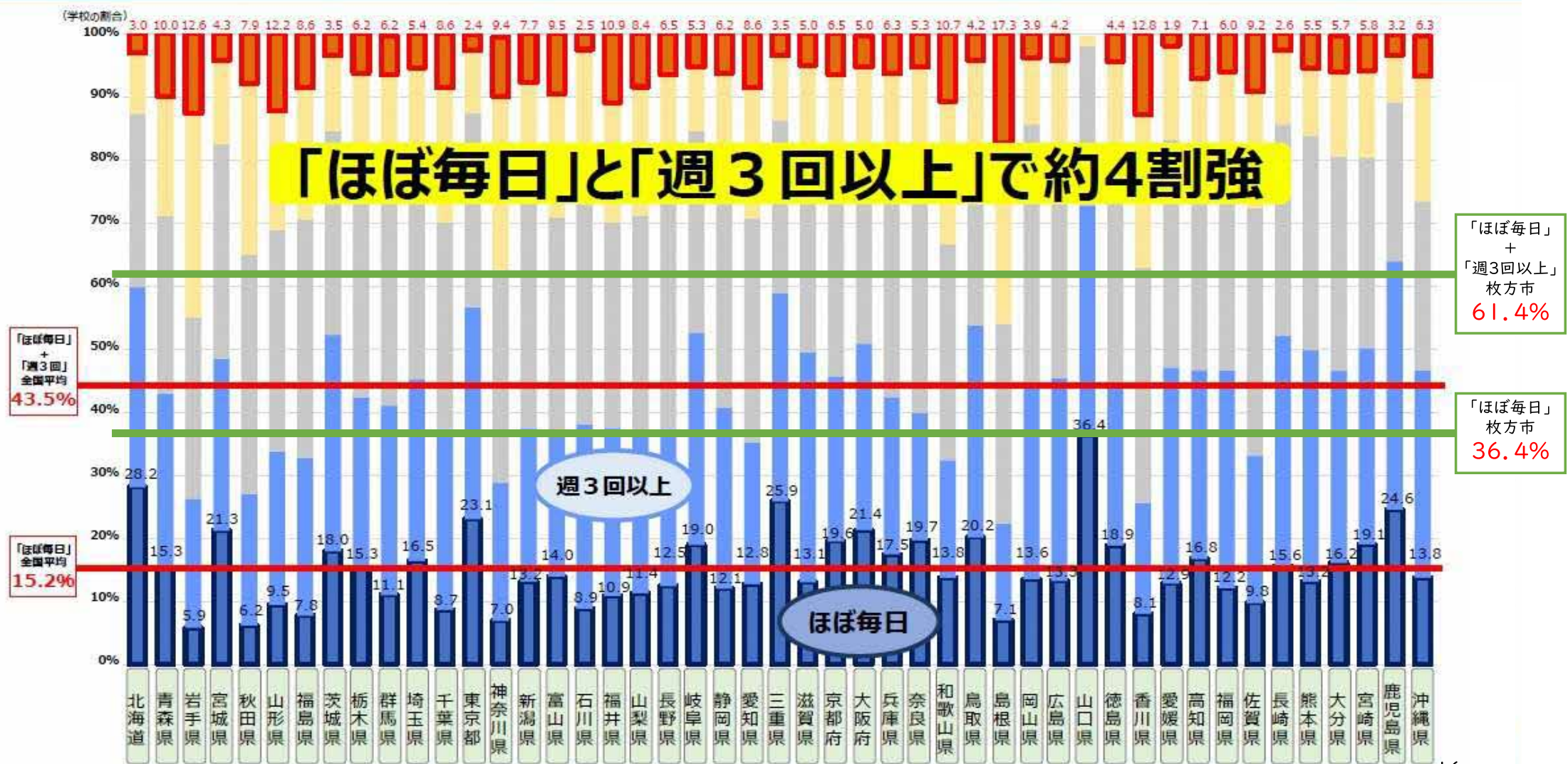
「ほぼ毎日」+「週3回以上」枚方市
79.0%
↑
73.7%(R4)

「ほぼ毎日」枚方市
57.9%
↑
52.6%(R4)

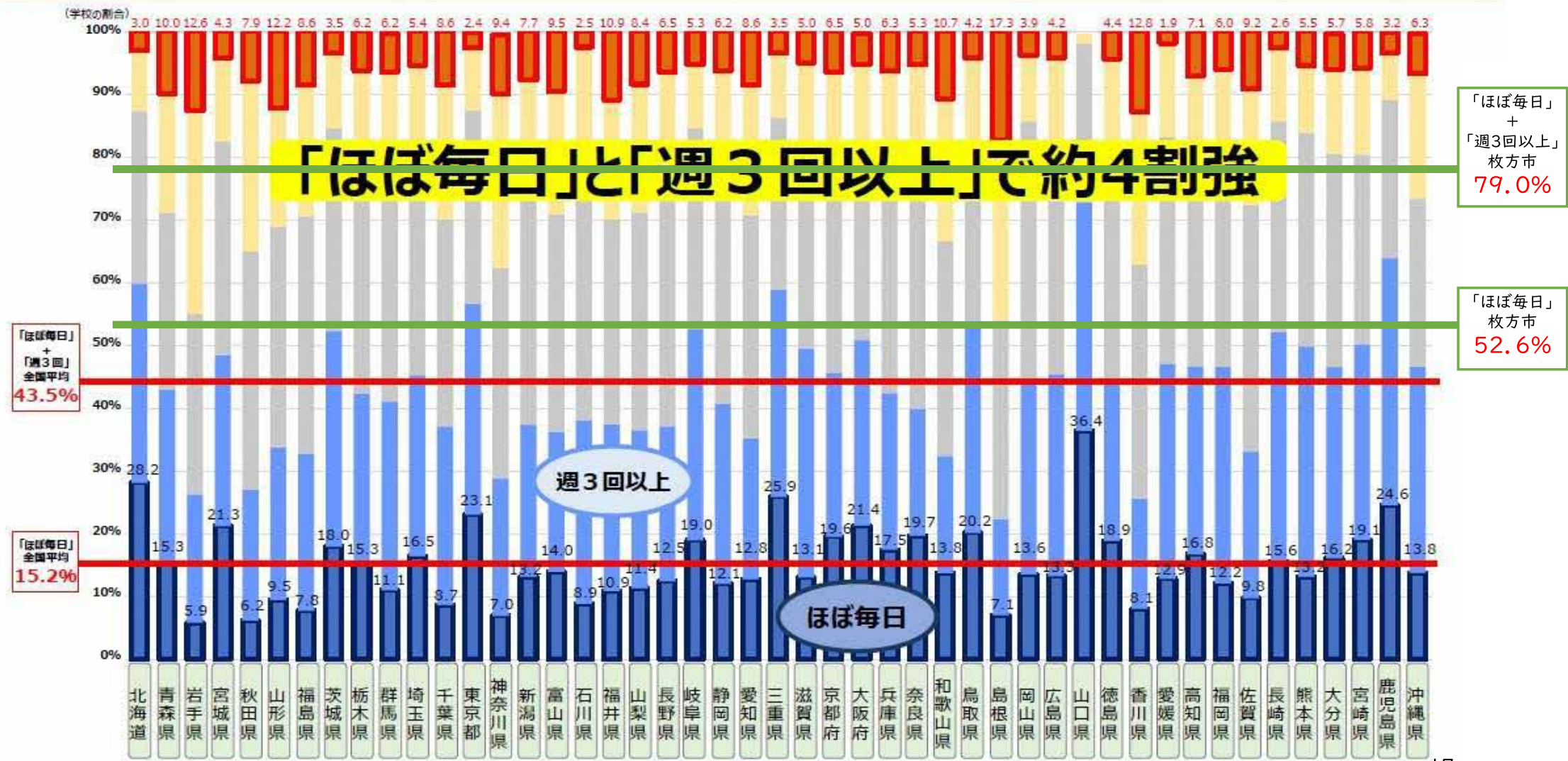
「ほぼ毎日」+「週3回」全国平均
32.1%
↑
26.7%(R4)

「ほぼ毎日」全国平均
11.6%
↑
9.2%(R4)

特性や理解度・進度に合わせて課題に取り組む場面 (小学校・県別 ※政令市除く)



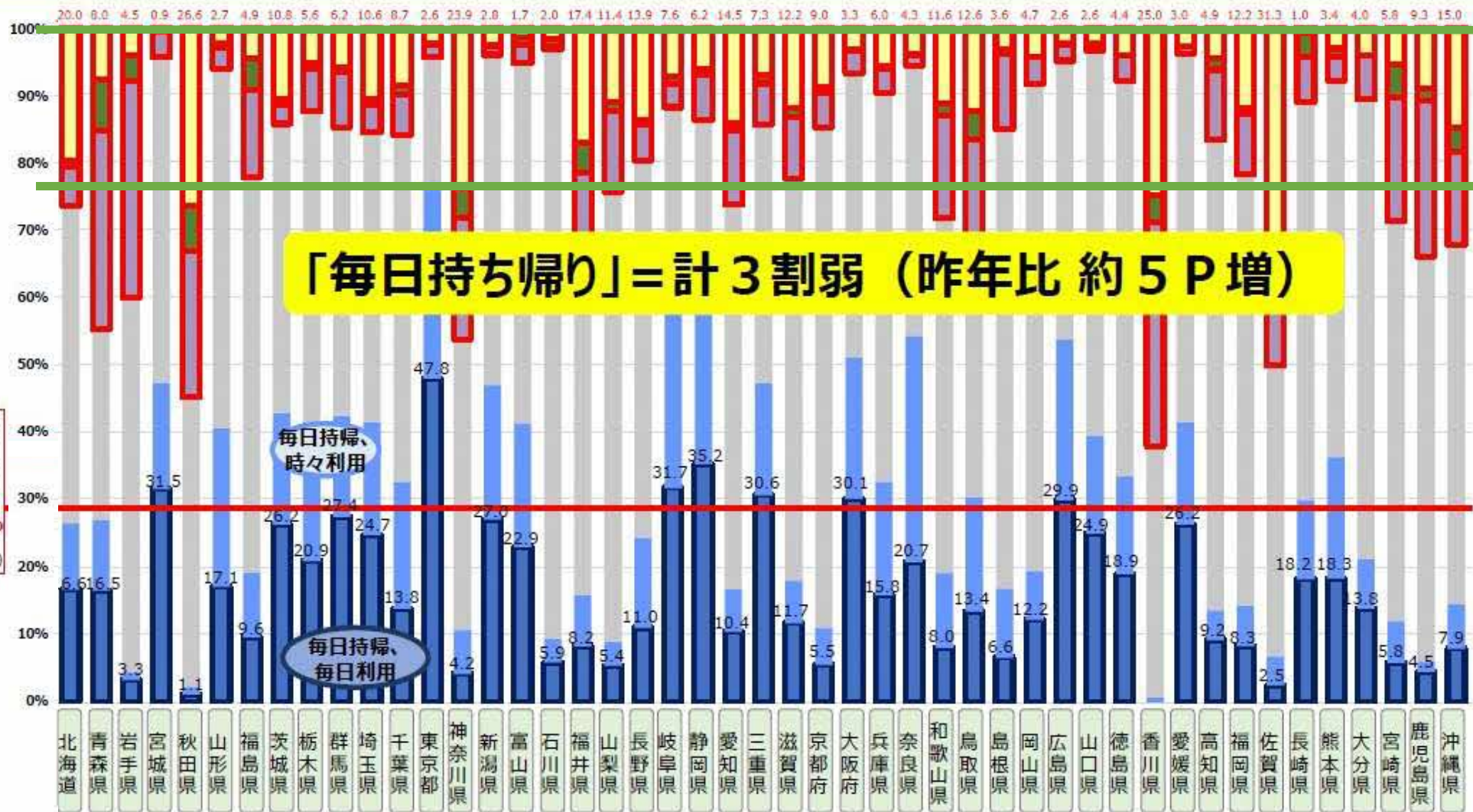
特性や理解度・進度に合わせて課題に取り組む場面 (小学校・県別 ※政令市除く)



出典：令和5年度全国学力・学習状況調査[学校質問紙]，令和5年4月18日実施

端末を家庭で利用できるようにしている (小学校・都道府県別 ※政令市除く)

目次へ



「毎日持ち帰り」=計3割弱 (昨年比約5P増)

「毎日持ち帰り、毎日利用」 + 「毎日持ち帰り、時々利用」 枚方市 100% ↑ 97.8% (R4)

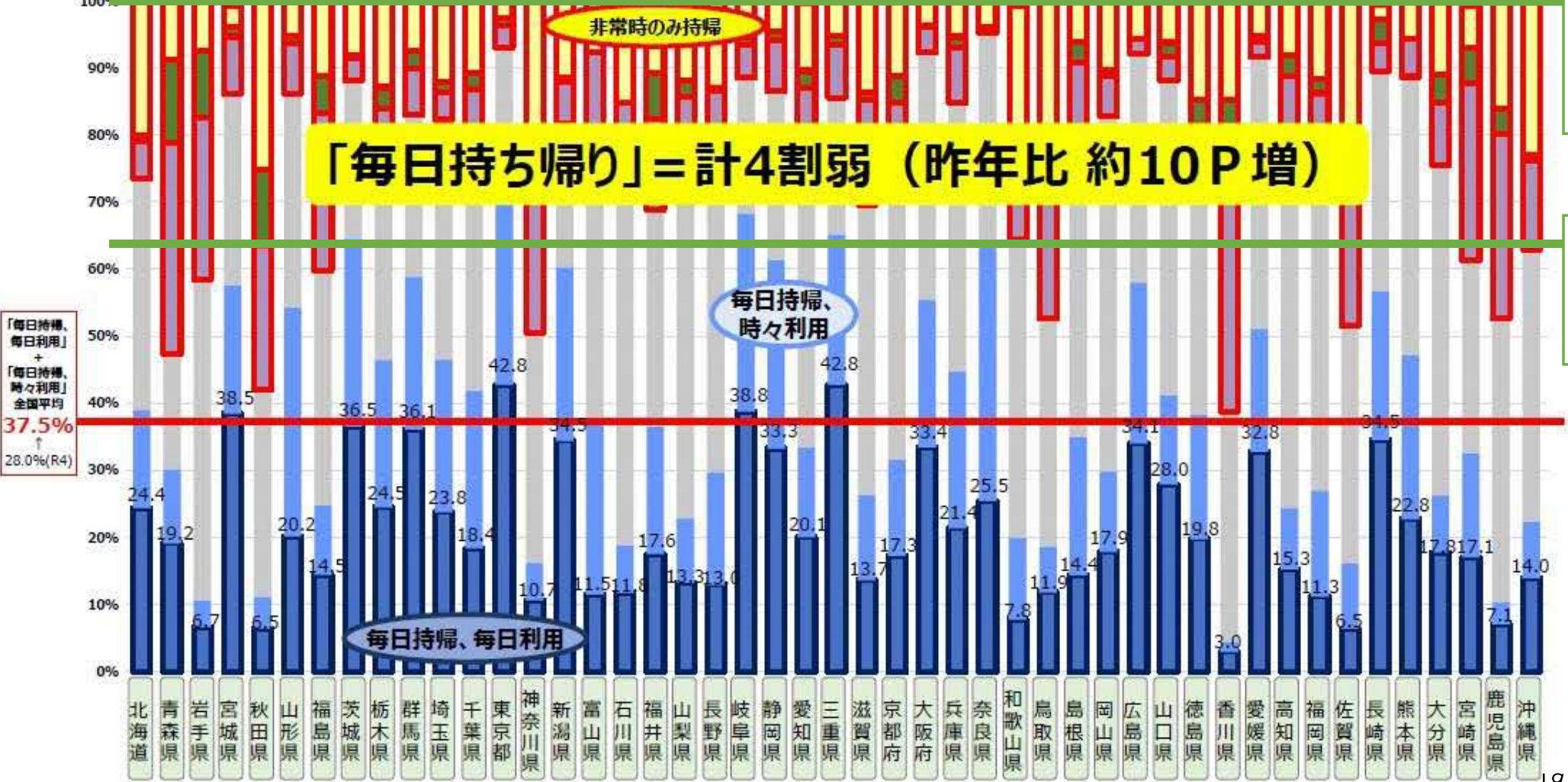
「毎日持ち帰り、毎日利用」 枚方市 77.3% ↑ 81.8% (R4)

「毎日持ち帰り、毎日利用」 + 「毎日持ち帰り、時々利用」 全国平均 28.8% ↑ 23.4% (R4)

端末を家庭で利用できるようにしている (中学校・都道府県別 ※政令市除く)

目次へ

(学校の割合) 20.2 8.9 7.4 3.1 25.2 5.3 11.2 8.2 12.9 7.6 11.9 10.8 2.5 24.2 11.5 7.7 15.3 10.8 12.0 13.0 5.5 4.7 10.2 5.3 13.7 11.2 3.7 5.4 3.9 24.3 22.0 6.2 10.3 5.7 6.3 14.8 14.9 5.3 8.2 11.8 22.6 2.3 5.7 11.0 6.2 16.1 23.1



「毎日持帰、毎日利用」 + 「毎日持帰、時々利用」 枚方市 100% ↑ 100%(R4)

「毎日持帰、毎日利用」 枚方市 63.2% ↑ 73.7%(R4)

「毎日持帰、毎日利用」 + 「毎日持帰、時々利用」 全国平均 37.5% ↑ 28.0%(R4)